

【新規設定コース】

技能・技術実践研修カリキュラム

※記載内容は変更となる場合があります

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
H2-3	【通信活用研修】CIS導入実践講座： 評価基準設計の手法と運用	【集合研修日】令和8年8月18日(火)	10	2(集合1)
開催会場	職業能力開発総合大学校	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	本研修では、評価項目の構造や配点設定の原則を理解し、採点基準をCIS (Competition Information System) フォーマットに基づいて正確に設計する力を養うことで、技能五輪全国大会において透明性・一貫性・公平性のある採点を実施できる力を習得する。			
最低限 必要な知識	CISに対応した採点基準の在り方と正しい評価法を習得された方（研修名：「CIS対応採点基準を完全マスター！」評価の仕組みと実践法、を受講された方）			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】			
	本研修は通信活用研修として実施され、集合研修の終了後に事後課題が提示されます。受講者は、指定された期日までに課題に取り組み、その結果を提出していただきます。 この事後課題は、添削等によりフィードバックが行われます。			
	事後課題：各職種における採点基準を、CISフォーマットに則って構造的かつ適切に対応させる。			
	1. CISの導入 CISのインストールと設定	1	H	
2. 採点設計レビューと改善検討 各自の提出課題に対し改善ポイントを整理し再設計の方向性を検討	4	H		
3. CISによる採点フローの理解と確認 採点当日の流れ、入力者の役割、レビュー手順の確認	0.5	H		
4. CIS入力操作上の注意点と採点画面の仕組みの理解 CIS採点への疑問点確認、今後の支援体制説明	0.5	H		
		6	H	0 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント				
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
	
	
担当教員 (ユニット)	教授 菊池 拓男 准教授 遠藤 雅樹			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				